

神戸医療生活協同組合職員の SNS 上における不適切表現に関するお詫び

2022 年 8 月中旬に、当生活協同組合職員が、SNS の個人アカウントにて、差別的な表現をおこなっていることが明らかになりました。その内容は、「国籍、出身国、人種、民族、高齢者、性自認」などを攻撃、侮辱の対象とする違法な差別表現であり、当生活協同組合が活動の理念としている「いのちの平等、人権の尊重、地域との連携」などに著しく反するものです。同時に医療従事者の職業倫理にも背く内容です。

これにより多くの方に不快な思いをさせてしまったことにつき、当該職員の雇用者として深くお詫び申し上げます。

当生活協同組合は、いのちの平等を基本理念として事業と運動をすすめており、あらゆる差別、人命を軽視する発言に対し、これを容認するものではありません。今回の事案が発生したことについては、私たちの運動方針が組織内で十分に共有できておらず、多くの方々の信頼を失う結果を招いたことは、痛恨の極みです。

本件につきましては、当該職員に対して、就業規則、当生活協同組合規約の他、関連する法規に従って厳正に対処をいたします。

今後、このような事案が発生しないよう、すべての人びとの人権にかかわる研修を実施し、みなさまからの信頼をとりもどせるよう、幹部が先頭にたってとりくむ決意です。

最後に、本件について当生活協同組合として、あらためて深くお詫び申し上げるとともに、今後もいっそう地域のみなさまのいのちと健康を守る地域医療の実現にまい進する所存です。

神戸医療生活協同組合
理事長 道上 哲也